

すぎな愛育園 H30年度 児童発達支援

ガイドラインアンケート実施結果を公表します

すぎな愛育園では、より良いサービスを提供するために、「児童発達支援ガイドライン」をもとに、保護者様のご意見をアンケートで伺いました。ニーズと課題を明確にしていくことで、今後のサービス提供内容の充実と、支援の質の向上を目指してまいります。

《 保護者様からのご意見 》

項目	いただいたご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	安心して子どもを預けられる環境だと思います。人手が足りていない印象もあります。	安定した職員配置を目指します。専門性向上のための研修を充実させます。
適切な支援の提供	望んでいる以上に子どもが成長しています。保育園交流を子どもも楽しみにしています。	支援内容の更なる充実を目指します。
保護者様への説明等	連絡帳や面談で丁寧に説明してもらっています。家族支援プログラムについて「わからない」という回答が複数ありました。	ご家族の療育参加や懇談会、学習会のほか、ご家庭の育児相談にも積極的に応じてまいります。
非常時の対応	スマホアプリ等を活用し、効果的な訓練をされていると思います。	災害時に備えたより具体的な訓練の実施、マニュアルの整備を進めていきます。
満足度	子どもが毎日通園を楽しみにしています。この園に入れなかったらどうなっていたのか。	ご家族、子どもたちの満足につながるよう今後も努力してまいります。

《 当園自己評価 》

項目	改善策および取り組み状況
環境・体制整備	建物の老朽化が課題。子どもたちの安心・安全を守るため、丁寧な環境整備と修繕を適宜行ってまいります。
業務改善	本アンケートや第三者評価、苦情解決アンケートなどでいただいたご意見を元に、支援内容の改善を実施してまいります。園内外の職員研修を引き続き充実させていきます。
適切な支援の提供	年度初めのアセスメント、3か月ごとのモニタリングを元に個別支援の充実を図っています。担任だけでなく、全職員で全園児の支援を行うための情報共有を継続してまいります。
関係機関や保護者様との連携	お子さんへのよりよい関わりのために、必要に応じ他機関と打合せを行っています。移行支援として、学校や幼稚園・保育園と支援内容等の情報共有を行っています。
保護者様への説明責任等	年に4回の面談のほか、懇談会や保護者会定例会などで情報交換しています。今後も、必要な情報をタイムリーにご提供できるよう努めてまいります。
非常時等の対応	健康管理に配慮のいるお子さんには、看護処置マニュアルを作成しています。月に1回、お子さんと共に避難訓練を実施しています。災害対策マニュアルの整備と、より具体的な訓練の実施を進めてまいります。

